



志免町まちづくり支援室登録団体一覧

■ 情報更新日：2023/06/30



目次

- ◎01……T e a m前向き
- ◎02……志免子育て支援コミュニティおおきな木
- ◎03……N P O法人ウエルフェアだんだん
- ◎04……2025年超高齢社会を考える会
- ◎05……志免町としょかん友の会
- ◎06……志免町東北・熊本復興を支援する会
- ◎07……志免町ボランティア連絡協議会
- ◎08……障がいのある子もない子と共に演劇を！劇団きらきら
- ◎09……公園活用プロジェクトX
- ◎10……シャイニングハートしめ
- ◎11……N P O法人 スペース d e G U N²
- ◎12……志免町歴史探検サークル
- ◎13……みんなの居場所「いこうや」実行委員会
- ◎14……志免町シニアクラブ連合会
- ◎15……志免町在宅ホスピスボランティア にじいろ
- ◎16……シメサイ実行委員会
- ◎17……特定非営利活動法人志免地域支え合い互助基金
- ◎18……まちの暮らしを見つめる住民の会
- ◎19……糟屋いのちを大切にする会&エンブリオ糟屋
- ◎20……しめ歴史の会
- ◎21……N P O法人とねりこ

※ まちづくり支援室への登録順に掲載しています。



Team 前向き



▲しめ夏祭りの様子



▲毎年開催している「しめ夏祭り」には町内外から多くの方が来場されます



▲志免町のシンボルツリー（メタセコイヤ）に希望の光がともされます



「見る側」から「創る側」へ

住民でできることは、住民自ら取り組むまちづくりを目指して活動しています。8月開催の「しめ夏まつり」は、来場者が4,000人を超える町の名物イベントになっています。また11月に行われる「ともにともそうプロジェクト」は志免町との協働で開催しています。

常に前向き、プラス思考で、たくさんの人たちと一緒に楽しく活動を進めます。



▲Team前向き 集合写真

アピールポイント

▼団体の目的（団体規約より）

私たちは、まちが抱える課題に取り組み、町民と行政が一緒になって活力ある、住みよいまちづくりを実践していきます。（協働のまちづくり）

▼主な活動内容

- ・「しめ夏まつり」を主催
- ・「ともにともそうプロジェクト」を志免町と協働で開催
- ・その他、他団体の活動支援など

▼過去の実績等

- ・東日本大震災復興支援(H24～H29年災害義援金送付)
- ・志免町シルバー人材センターより感謝状を拝受（H26年）

団体基礎情報

代表者名 吉村 和也
連絡先住所 志免町志免2-3-19
TEL 090-2850-8509
FAX 092-405-1106
E-mail 非公開
ホームページ なし
SNS Facebook
主な活動分野 その他（夏祭り等のイベントの開催）

活動場所 シーメイト、まちづくり支援室 他
設立年月 平成21年6月
会員数 17名
会員世代 20代～70代
年会費 2,000円
会員募集 あり
年間収入規模 407千円（繰越金含む）



FB



志免子育て支援コミュニティおおきな木



▲平成の森公園のプレーパークの様子



▲横断幕が目印です！



▲段ボールで子どもたちが作った滑り台
遊びの創造が生きる力を育みます



支援者として活動中です！

子どもにとって遊ぶことは生きることそのものです。子どもの居場所づくり・遊び場づくりなどで活動経験を積んだ有志が集まり、活動しています。

子どもたちが自由な遊びの時間を過ごせるプレーパークの実施を中心に、子どもの育つ環境について、啓発や勉強会も行っています。

「子ども支援・子育て支援」の活動を通じて、子どもの育ちを考え、支える大人が町内に増えることを願って活動していきます。



▲おおきなしゃぼん玉！



▲はじめてのおえかき

アピールポイント

▼団体の目的（団体規約より）

志免町における地域の子育て支援の質の向上と、子どもが育つために適した環境を整えることを目的とし、誰もが安心して楽しく子育てが行えるまちづくりを目指す。

▼主な活動内容

地域の子どもの適切な育ちを支える活動、地域での子育て世代をサポートする活動、子育て支援の質の向上など

▼過去の実績等

- ・志免町「地域で子育て応援事業」（H26～28年度）
- ・子どもゆめ基金（H29～R3年度）
- ・志免町社会福祉協議会研修活動費（H31、R2、R4、R5年度）

団体基礎情報

代表者名 山崎 冬花
連絡先住所 志免町吉原196-3
TEL 092-936-8903
FAX 092-936-7788
E-mail 非公開
ホームページ あり ブログ あり
SNS Instagram
主な活動分野 子どもの健全育成

活動場所 志免町内
設立年月 平成25年4月
会員数 8名
会員世代 30代～40代
年会費 1,000円
会員募集 あり
年間収入規模 694千円（繰越金含む）



HP





NPO法人ウエルフェアだんだん



▲一軒家を改装したデイホームたからは、まるで自宅のような雰囲気です。利用者の皆さんを和ませてくれました。



▲認知症カフェ「たからちゃん」での活動風景（2018年）



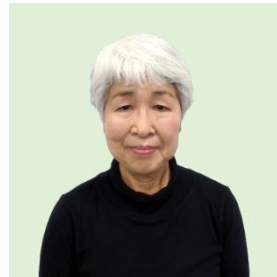
▲つどい場をテーマにした講演会（2017年）



自分が受けたサービスを目指して

ちょっとだけ手助けをしたら、みなさん自分のやりたいことができる。一人ひとりのやりたいことをサポートしたい。わたしも将来年を取ったら、そんなサービスを受けたい。

この思いを実現するために、一人ひとりに合った支援を通して、理想の介護を目指し、2022年まで少人数のデイサービスを運営してきました。



◀理事長
財部 美佐子氏

アピールポイント

▼団体の目的（団体規約より）

地域の高齢者に対する介護保険法に基づく事業や、たとえ障がいをもったとしても、住み慣れた我が家、地域で暮らし続けるための支援を行うと共に、誰もが安心して自分らしく輝いて暮らしていける地域や社会の構築をめざし、地域福祉の向上に寄与する事を目的とする。

▼主な活動内容

- ・介護保険法に基づく通所介護（デイサービス）
- ・地域世代間交流サロンの開催、ミニバザー等

▼過去の実績等

- ・福岡市「ソーシャルビジネス事例集」掲載（平成25年）
- ・介護関係者向け講演会開催（志免町後援・平成25年）

団体基礎情報

代表者名 財部 美佐子
連絡先住所 非公開
TEL 092-986-8526
FAX 092-986-8526
E-mail dandantakara@yahoo.co.jp
ホームページ なし
SNS なし
主な活動分野 福祉/保健/医療

活動場所 志免町内
設立年月 平成23年3月
会員数 10名
会員世代 40代～70代
年会費 正会員2,000円、賛助会員1,000円
会員募集 あり
年間収入規模 4,545千円



2025年超高齢社会を考える会



▲メンバーの皆さん



▲終活講座「しめ活」受講風景



▲終活講座「しめ活」での様子



つながりとひろがりを求めて奮闘中

団塊の世代が後期高齢者となる2025年には、病院や介護施設に現在と同じ水準を求められない時代が予想されています。

将来に不安を抱えた人たちが増えつつある中で、「知恵によって切り替えていこう」、「住民がつながることにより、課題を乗り越えよう」という趣旨に賛同した有志が、地域を支える仕組みづくりのために、ともに学びつながり、行動しています。



◀二宮代表

アピールポイント

▼団体の目的（団体規約より）

団塊の世代が後期高齢者となり超高齢社会をむかえるにあたり、町民が豊かで安心して暮らせる地域社会づくりのため活動することを目的とする。

▼主な活動内容

- ・終活講座「しめ活」の開催

▼過去の実績等

- ・志免町住民活動団体育成助成金（H26年度）
- ・終活講座「しめ活」の開催（H26～30年度）

団体基礎情報

代表者名 二宮 克美
連絡先住所 志免町南里4-1-16
TEL 092-936-8234（二ノカフェ）
FAX 非公開
E-mail 非公開
ホームページ なし
SNS なし
主な活動分野 福祉/保健/医療

活動場所 志免町生涯学習1号館
設立年月 平成25年9月
会員数 17名
会員世代 40代～70代
年会費 1,000円
会員募集 あり
年間収入規模 183千円（繰越金含む）



志免町としょかん友の会



▲毎年恒例の図書館視察（福智町図書館）



▲映画上映会は主な活動のひとつ
毎月1回開催しています



図書館を応援するボランティア

図書館がオープンした平成2年から「町民が考える図書館づくりを！」を合言葉に活動を続けてきました。

これまで、としょかん饅頭の考案や講演会、コンサート、子ども料理教室などを企画し、多岐にわたる活動を長年行ってきました。

これからも図書館の応援に繋がる活動であれば、垣根をつくらず、「アイデア次第で何でもできる」をモットーに活動していきます。



◀朗読&タップダンスも行いました。

アピールポイント

▼団体の目的（団体規約より）

志免町民図書館を心より愛し、楽しく利用し、図書館に協力を惜しまず、図書館の応援団として図書館員の皆さんと手を携えて、図書館の活性化や充実を図ります。

▼主な活動内容 ※アイデア次第で何でもできる

- ・こどもとしょかんまつり（4月）
- ・映画上映（月1回）
- ・視察…2017年 福智町図書館 2018年 筑後市立図書館
2019年 九州大学中央図書館・糸島市立図書館

▼過去の実績等

- ・町民活動表彰（2013年）

団体基礎情報

代表者名 丸山 真智子
 連絡先住所 志免町桜丘2-6-13
 TEL 090-2717-6720
 FAX なし
 E-mail なし
 ホームページ なし
 SNS なし
 主な活動分野 文化/芸術/スポーツ

活動場所 志免町生涯学習1号館小ホール
 設立年月 平成2年11月
 会員数 13名
 会員世代 60代～90代
 年会費 1,000円
 会員募集 なし
 年間収入規模 135千円（繰越金含む）



志免町東北・熊本復興を支援する会



▲熊本復興(益城町)応援ツアー (R4.11.13)



▲国天然記念物 布田川断層帯



▲実際の断層の様子 (R4.11.13)



議員視察をきっかけに

町議の議員視察で被災地に行った際、一般市民も一緒に！という思いから平成25年に第1回目のツアーを企画(宮城県石巻市他・17名参加)。現在は年1回の視察のほか、物販による被災地支援や地元への意識付けとして防災意識の向上のため、防災講演会の企画・実施などの活動を行っています。

平成30年10月には、九州北部豪雨被災地の東峰村を「復興応援ツアー」で訪れ仮設住宅で現地の方と交流会を実施しました。



◀町主催の文化祭では、熊本の焼きドーナツや、三陸のわかめを販売しました。

アピールポイント

▼団体の目的(団体規約より)

東日本大震災・熊本地震被災地への支援するために視察研修ツアーや物品バザーで支援することを目的とする。

▼主な活動内容

- ・被災地へのバスツアー企画・物品販売など
- ・東北視察年1回…次回は三陸鉄道
- ・熊本県益城町の視察
- ・防災講座の企画・実施

▼過去の実績等

- ・なし

団体基礎情報

代表者名 丸山 真智子
連絡先住所 志免町桜丘2-6-13
TEL 090-2717-6720
FAX 092-935-5074
E-mail なし
ホームページ なし
SNS なし
主な活動分野 その他(被災地支援)

活動場所 志免町
設立年月 平成26年4月
会員数 13名
会員世代 40代~70代
年会費 1,000円
会員募集 あり
年間収入規模 6千円(繰越金含む)



志免町ボランティア連絡協議会



「横の連携」を大切にする



▲近隣授産施設の商品をシーメイトのエンターランスホールで販売しています

志免町内で各種ボランティア活動を展開している個人や団体などの情報交換や交流による横の連携や、ボランティアの自主的活動の啓発を行っています。

毎月第2火曜日の定例会や、毎月1回開店する「ハートフルコーナーinしめ」（まごころ製品を販売）、「やさしさのつどい」「ボランティア講座」などの開催、志免町社会福祉協議会への事業協力を通して、福祉全般の増進に貢献することを目的として活動しています。



▲アイマスクを使って、視覚障がい体験福祉啓発事業「やさしさのつどい」

アピールポイント

▼団体の目的（団体規約より）

それぞれのボランティア活動の枠にとらわれず、相互で支え合い、関係機関と協働を図り、自分も含むすべての人が心豊かで温かい毎日を送ることができるまちづくりを推進することを目的とする。

▼主な活動内容

- ・加入団体間の情報交換
- ・志免町社会福祉協議会への事業協力
- ・やさしさのつどい開催、ボランティア講座開催など

▼過去の実績等

- ・志免町社会福祉協議会助成金(H10～現在)



▲定例会での様子

団体基礎情報

代表者名 熊本 ちえ子
 連絡先住所 志免町志免451-1※
 TEL 092-937-3011 ※
 FAX 092-936-9067 ※
 E-mail shime@shime-syakyo.or.jp ※
 （※いずれも志免町社会福祉協議会）
 ホームページ なし
 主な活動分野 福祉/保健/医療

活動場所 志免町総合福祉施設「シーメイト」
 設立年月 平成10年9月
 構成団体数 6団体
 会員世代 30代～80代
 年会費 なし
 会員募集 あり
 発行物 ボラ連だより（年1回）
 年間収入規模 113千円（繰越金含む）



障がいのある子ども ない子ども共に演劇を！ 劇団きらきら



▲25周年記念公演 青年部
「コンラック先生と子どもたちの1年間」



▲青年部「大きな木」



▲児童部「はじめてのおつかい」



「客席からの拍手」が活動の源に！

当時「学習障がい児」と診断された娘とその弟も巻き込み結成しました。個性の輝きである演劇では、健全者と障がい者が共に活動することができます。また親はスタッフとして入団するルールから、「劇団」という名の「育児サークル」という側面もあります。

そして団員の子ども達は、客席からいただく温かい拍手を力にイキイキと成長しています。こんな素晴らしい効果のある「演劇活動」。まずはぜひ一度舞台をご覧ください！



◀代表の田中さん

アピールポイント

▼団体の目的（団体規約より）

障がい児(人)と健全児(人)が演劇活動を通じて共に育ちあう。

▼主な活動内容

会員の年齢幅があるため「児童部」「青年部」の2チームで活動。演劇の稽古、公演のほかバスハイクや旅行なども楽しむ。スタッフは保護者など。

「青年部」は「児童部」のボランティアとしても参加。

▼過去の実績等

- ・NHK福祉大賞優秀賞（H14年）
- ・感動ノンフィクション大賞（H18年2月）ほか受賞多数
- ・テレビ・ラジオへの出演、研究者の論文も多数

団体基礎情報

代表者名 田中 靖子
連絡先住所 志免町御手洗2-11-15-202
TEL 090-7477-2195
FAX なし
E-mail obaka-na-watasi@docomo.ne.jp
ホームページ あり
SNS なし
主な活動分野 福祉/保健/医療

活動場所 志免総合福祉施設シーメイト、
パピオビールーム（福岡市）
設立年月 平成10年7月
会員数 36名
会員世代 0歳～70代
年会費 児童部1,000円、青年部1,000円
会員募集 あり
年間収入規模 1009千円（繰越金含む）



HP



公園活用プロジェクトX



▲毎年恒例！12月開催のミニ門松づくり



▲毎月行われる定例会では、活動報告や今後の活動について話し合われます



▲声をかけ合い慎重に作業します



子どもたちに伝えたいものづくり

門松づくりなど、ものづくりが主な活動。講座の講師を引き受ける、他団体に協力するなど活動の幅も広がりを見せています。子どもたちに少しでも“昔あそび”の醍醐味を伝えたい！という気持ちが、仲間づくりや熱心な活動に繋がっているようです。

手間にかかる準備は、メンバー同士が工具や技術を持ち寄り、関係者の協力をえながら作業。楽しみながら無理のない活動が今後も続いていきます。



▲そうめん流しの様子

アピールポイント

▼団体の目的（団体規約より）

地域の里山・公園の多様な生態系を保全する活動を基本に地域の資源を活用した、こどもの自然体験学習の支援。

▼主な活動内容

- ・そうめん流しイベント(設営～片づけ)
- ・竹製品製作等の先進地の視察(各地)
- ・竹のおもちゃ、木製品、門松づくり等各講座の実施
- ・作業日：毎週水曜日 午前中(通称X館)
- ・定例会：毎月第1火曜日(まちづくり支援室)

▼過去の実績等

- ・志免町住民団体育成支援助成金(平成24・25年度)
- ・みずほ教育福祉財団助成金獲得(平成30年度)
- ・志免町社会福祉協議会助成金(令和4年度)

団体基礎情報

代表者名 北野 繁治
連絡先住所 非公開
TEL 090-8296-6383
FAX なし
E-mail なし
ホームページ なし
SNS なし
主な活動分野 その他(老後の楽しみ)

活動場所 志免町内(公園・作業場、他)
設立年月 平成23年4月
会員数 16名
会員世代 40代～80代
年会費 1,200円
会員募集 あり
年間収入規模 463千円(繰越金含む)



シャイニングハートしめ



▲被災地へ、てぬぐいずきんをお届けしました



▲会発行の情報誌では検診日程の情報などをお知らせしています



▲がん検診啓発活動の様子



きっかけは受診率の低さ

平成25年11月に行われた文化祭で、健康課のバザーを手伝った際、検診を受けたことがない人たちが意外に多いことにメンバーのひとりが気づき、「何かやれることはないか」と翌年2月に発足しました。

検診啓発のための講演会やセミナーの企画・実施や受診日を多くの町民に伝えていくため、地域のイベントやショッピングセンターでPR活動を行っています。

令和2年8月には、志免町内の方からご提供いただいた浴衣生地を使い「てぬぐいずきん」80枚を製作し、大牟田市社会福祉協議会を通じて被災地に届けました。できることからコツコツと活動を続けていきます。



代表の藤原さん▶

アピールポイント

▼団体の目的（団体規約より）

一人ひとりが、がんをより身近なものと捉え、がん検診の重要性に対する意識が高まるよう、関係機関・団体と連携して、がん検診の普及啓発や受診率の向上に向けた活動を積極的に推進することを目的とする。

▼主な活動内容

- ・がん検診についての情報提供やPR活動
 - ・がんに対する正しい情報共有のため勉強会やセミナー
- ※大きなことはできないが、小さなことをコツコツやっていきたい

▼過去の実績等

なし

団体基礎情報

代表者名 藤原 愁子
連絡先住所 志免町東公園台2-17-22
TEL 080-3182-0299
FAX 092-936-5879
E-mail なし
ホームページ なし
SNS なし
主な活動分野 福祉/保健/医療

活動場所 志免町内
設立年月 平成26年2月
会員数 27名
会員世代 20代～70代
年会費 1,000円
会員募集 あり
年間収入規模 137千円（繰越金含む）



NPO法人スペース de GUN²



子どもたちが自分らしく過ごす 居場所づくり



▲志免町子どもの権利カルタ
町内の小学4年生が子どもの権利について
学んでいます



▲リリーフ室内



▲卓球台が人気です

「NPO法人スペースde GUN²では、どんな子どもも親も、受け入れます」と語る代表の百田さん。

子どもたちのホッとできる居場所「リリーフ」と、適応指導教室「ぐんぐん」を町からの委託を受け運営しています。

志免町は九州初の「子どもの権利条例」施行の町です。条例の具体化を図り、子どもの居場所づくりを通して、子どもが社会に出ていききっかけをつかめるようにとスタッフみんなで力を合わせ、日々活動中です。



◀坂瀬共同利用施設外観
(志免町坂瀬21-1)

アピールポイント

▼団体の目的（団体規約より）

こどもの多様な学びや育ちを支援して、こどもの自己肯定感を取り戻すこと。

▼主な活動内容

- ・教育相談、子ども・保護者講演・学習会
- ・不登校に関する支援、子どもの生き方を支援する居場所づくり
- ・志免町こどもの権利条例の推進のための事業

▼過去の実績等

H19～志免町子どもの居場所「Relief.」受託／H20～志免町適応指導教室「ぐんぐん」受託／厚生労働省「児童育成事業推進等対策事業」受託／志免町子どもの権利フェスタ「子どもの意見表明等に関する企画・運営」受託／H25福岡県地域貢献活動サポート事業採択

団体基礎情報

代表者名 百田 英子
連絡先住所 非公開
TEL 090-9470-5749
FAX なし
E-mail npospegungun@yahoo.co.jp
ホームページ なし ブログ あり
SNS LINE
主な活動分野 子どもの健全育成

活動場所 志免町坂瀬共同施設 など
設立年月 平成18年8月
会員数 24名
会員世代 30代～70代
年会費 正会員2,000円 ※入会金あり
会員募集 あり
発行物 「スベ-GUN-NEWS」(不定期)
年間収入規模 7614千円



ブログ



志免町歴史探検サークル



▲志免町の歴史を巡るウォーキングを定期的で開催しています



▲炭鉱の歴史を次世代に伝えます



▲資料を作り、参加者に配布しました



自ら学び、町の歴史を発信したい！

自ら学び、町の歴史を発信したいと思います。
神話をはじめとする神社の歴史を学ぶ事から発足した集まりでしたが、対象を歴史全般に広げて古代から中世、近代にかけての志免町とその周辺の歴史を学ぶ活動をしています。



▲旧九州鉄道城山三連橋梁を見学



▲志免町近郊の魅力ある歴史を伝えます！

アピールポイント

▼団体の目的（団体規約より）

志免町とその周辺の歴史や文化財を知ってもらう
郷土を愛する心を育てる

▼主な活動内容

- ・志免町とその周辺の歴史や文化財に学ぶ
- ・定期的に街歩きやバスツアーなどを開催する（歴史発見旅）
- ・メディアを通して情報を発信する

▼過去の実績等

- ・ぶらり古墳旅（バスツアー）
- ・志免町の炭鉱と鉄道（ウォーキング）

団体基礎情報

代表者名 白石 一彰
連絡先住所 志免町別府1-1-37
TEL 092-935-8720
FAX 092-935-8720
E-mail bluebeat1014@au.com
ホームページ なし
SNS Facebook、Instagram
主な活動分野 文化/芸術/スポーツ

活動場所 志免町
設立年月 平成27年12月
会員数 17名
会員世代 20代～80代
年会費 2,000円
会員募集 あり
年間収入規模 61千円



FB



Instagram



みんなの居場所

「いこうや」実行委員会



▲楽しそうに食べる子どもたち



▲おはなし会が始まりましたよ



▲焼きそば、いもまめサラダ、たまごスープ



「ねえ、
一緒にいこうやに行こうや！」

子どもたちに関わるボランティア活動者や、民生児童委員等が集まって、「子どもたちが健やかに成長するために私たちができることは何か」を話し合った結果、手作りの食事を通して交流しながら、子どもも年配の方も安心して集うことのできる「みんなの居場所」を作ろう！と活動してきました。

コロナ禍により一時は活動をフードパントリー(食材提供)に切り替えましたが、少し落ち着いてきたので、令和4年4月から本来の居場所活動(異世代交流・子ども食堂)を再開しました。

「いこうや」は、多くの方々からの善意(グリーンコープの食材提供・赤い羽根共同募金の分配金・ライオンズクラブ等団体の寄付金・個人の賛助金等)で運営しています！

アピールポイント

▼団体の目的(団体規約より)

食事の提供を通して、子どもたちの居場所づくりを行うとともに、乳幼児から子育て世代、現役世代、高齢者までの異年齢世代がともに集い、楽しく語り、交流し、信頼できる人間関係を構築すること。

▼主な活動内容(R4年度) シーメイト2Fにて実施

・いこうやデイ おひるごはん 毎月第1土曜 11:30～

・いこうやナイト よるごはん 毎月第3金曜 17:00～

参加費 大人100円 小学生50円 未就学児無料
(保険料含む)

▼過去の実績等

- ・フードパントリーの実施(R2～3年度)
- ・食事提供の再開(R4年度～)

団体基礎情報

代表者名 高木 克代
連絡先住所 志免町南里2丁目19-1
TEL 090-7534-5375
FAX なし
E-mail 非公開
ホームページ なし
SNS なし
主な活動分野 その他(こども食堂)

活動場所 シーメイト、成和公民館
設立年月 平成28年7月
会員数 25名
会員世代 20代～80代
年会費 協賛会費500円
会員募集 あり
発行物 「みんなの居場所「いこうや」通信」(不定期)
年間収入規模 557千円(繰越金含む)



志免町シニアクラブ連合会



▲老人クラブ連合会発表会の様子



▲研修旅行に行きました！



▲会報誌を発行しています！



「のぼそう健康寿命、担おう地域づくり！」

昭和22年の老人法制定をきっかけに、昭和40年に連合会がスタートしました。最近では、地域を担う一員としてのシニアクラブへの期待は高まっています。

会員数、加入クラブを増やす事は大きな目標ではあるが、地域づくりに高齢者の経験と知識を活かしながら、町民が豊かで、安心して暮せる「まちづくり」に寄与していきたいです。



▲グラウンドゴルフ大会の様子

アピールポイント

▼団体の目的（団体規約より）

単位クラブの相互の連絡及び協調を図り、老人福祉の向上と地域社会の発展に寄与することを目的とする。

▼主な活動内容

- ・グラウンドゴルフ大会などスポーツによる健康づくり
- ・町内清掃など地域奉仕活動
- ・一人暮らしの方への支援活動
- ・小学生、保護者との工作を通じた世代間交流会

▼過去の実績等

- ・全国老人クラブ連合会『活動賞』受賞
- ・田富シニアクラブ「健寿会」が会員増強運動で『県老連会長賞』受賞

団体基礎情報

代表者名 西村 幸士
連絡先住所 志免町田富4丁目17-23
(世利武身方)
TEL 092-936-1188
FAX 092-936-1188
E-mail take1029@csf.ne.jp
ホームページ なし
主な活動分野 福祉/保健/医療

活動場所 志免町内
設立年月 昭和40年6月
会員数 690名
会員世代 60代～90代
年会費 400円
会員募集 あり
発行物 「志免町シニア連だより」(年2回)
年間収入規模 2422千円(繰越金含む)



志免町在宅ホスピス ボランティア にじいろ



▲にじいろメンバーの皆さん



▲団体紹介を支援室に掲示中です！



▲月1回の定例会の様子



ボランティア養成講座も実施！ 安心です！

自分の家で最期を迎えたいのは、ご本人や家族が最も安らげる場だから。そして、自分たちの意思を最大限実現できる場所だからです。自分の家は“まさにホーム”なんです。その願いを叶えるために「にじいろ」ができること。ボランティアの活動は、外出時の付き添いや話し相手、家族への傾聴など、日常生活をお手伝いする予定です。まずは定例会にぜひご参加下さい！

(毎月第4土曜日13時30分～まちづくり支援室にて)

アピールポイント

▼団体の目的（団体規約より）

かかりつけ医・訪問看護師・ヘルパー等と共に在宅医療に関わるチームの一員として住み慣れた家で最期まで過ごしたいと望むご本人と家族に寄り添い在宅療養のお手伝いをするを目的とする。

▼主な活動内容

- ・かかりつけ医や訪問看護師、ヘルパー等と共に在宅療養の支援
- ・「在宅ホスピスボランティア養成講座」を開催
- ・周知啓発のための「在宅ホスピスを語る会」上映会を開催

▼過去の実績等

- ・「在宅ホスピスボランティア養成講座」実施（H29～）

団体基礎情報

代表者名 本田 真由美
連絡先住所 非公開
TEL 非公開
FAX なし
E-mail 非公開
ホームページ なし
SNS なし
主な活動分野 福祉/保健/医療

活動場所 志免町内
設立年月 平成29年5月
会員数 17名
会員世代 60代～80代
年会費 1,000円
会員募集 あり
年間収入規模 341千円（繰越金含む）



シメサイ実行委員会



▲初のシーメイトグラウンド開催！



▲全国からパフォーマーが大集合



▲たくさんのご来場がありました



子どもから大人まで 笑顔になれる志免祭を！

全国から人気のパフォーマーたちがたくさんやってくる、大道芸・アート・芸術文化のフェスティバル「志免祭（シメサイ）」を開催しています。

今年は6月にシーメイトグラウンドで4年ぶりの屋外開催が実現しました！

地域を活気づけ、以前の炭鉱町のように再び賑わうようにと集まったメンバーが活動中。住民同士の世代を超えた交流の場を創ると共に、志免町を「志免町には志免祭があるけん！」と町外にアピールできるような祭りを目指して活動していきます。



◀子どもたちの笑顔がたくさん

アピールポイント

▼団体の目的（団体規約より）

活動を通して住民同士の幅広い交流の場を創るとともに、地域の活性化を目指し、志免町を町外に広くアピールする。

▼主な活動内容

年に一回、全国から集めたトップパフォーマーによる質の高い大道芸やアート・芸術文化のフェスティバル(志免祭)を行う。ステージ動員のべ人数5000人超。

▼過去の実績等

- ・町民センター大ホール公演（2021年12月）
- ・町民センター小ホール公演（2022年8月）
- ・学校公演（2022年11月 志免東小学校・志免東中学校）
- ・YS市庭コミュニティ財団助成金 30～75万円獲得（2017～2023年）

団体基礎情報

代表者名 菅原 太
連絡先住所 非公開
TEL なし
FAX 非公開
E-mail h732comedy@yahoo.co.jp
ホームページ あり
SNS Facebook
主な活動分野 文化/芸術/スポーツ

活動場所 志免町大正町商店街界限
設立年月 平成25年6月
会員数 19名
会員世代 20代～60代
年会費 なし
会員募集 あり
年間収入規模 1345千円（繰越金含む）



FB



特定非営利活動法人

志免地域支え合い互助基金



▲新聞部の皆さん 集合写真（2022年2月）



▲「ほほえみ結ぶしめ新聞」創刊号発行の打合せ風景



志免町の“互助”活動を支えたい！

超高齢社会を迎える日本では、今まで以上に地域の中での支え合い＝“互助”の力で地域の課題解決に動くことが求められる社会になります。

互助基金では、志免町内で活動に取り組む小さな互助グループやボランティア団体が、その活動を継続していくためには、支える仕組みや支援が必要だと考えました。

賛助会員（企業・個人）から寄付を集めて原資とし、地域で活動するグループや団体に対し、運営や広報も含めたスタートアップのサポートをしていきます。



アピールポイント

▼団体の目的（団体規約より）

将来の地域の担い手である青少年の育成や介護難民などと呼ばれる方々、またその家族に対して支え護る為の互助体制を整備促進する事業や活動を推進する為に必要な資金を助成する事業を行い、志免町内に必要とされる継続的な互助体制の構築に寄与する。

▼主な活動内容

- ・互助活動助成事業、広報啓発事業、コーディネート事業

▼過去の実績等

助成金交付：福岡志免ボーイズ全国大会出場、しめキッズクラブ活動、別府三町内会「やさしい声かけ訓練」助成、みんなの居場所「いこうや」実行委員会、他

団体基礎情報

代表者名 青戸 雄司
連絡先住所 志免町別府2-2-1
TEL 092-692-1512
FAX 092-937-6141
E-mail shimekikin@gmail.com
ホームページ あり
SNS Facebook
主な活動分野 まちづくり

活動場所 志免町全域
設立年月 平成30年6月
会員数 100名
会員世代 40代～90代
年会費 個人) 正会員5,000円 賛助会員3,000円
会員募集 あり
発行者 「ほほえみ結ぶしめ新聞」他（不定期）
年間収入規模 1188千円



HP



まちの暮らしを見つめる住民の会



▲会議参加者の集合写真（2023年5月）



▲月に1回 定例会を実施しています



▲議員と語る会を開催（2022年6月）



町民の政治への関心を もっと高めていきたい！

まちの暮らしを見つめる住民の会は、令和2年11月に設立されました。令和元年4月実施の選挙において、志免町の投票率は全国平均を大きく下回りました。

政治への関心の薄さの表れに危機感を覚え、住民の声を政治に届ける大切さや、住民が自由に発言し、しっかりと「まちづくり」に関わっていく社会を目指して活動していきます。

まずは、行政の施策が住民の暮らしと結びついていることを意識し、町民として正しく知るために議会や委員会の傍聴を続けています。



◀代表
前田 賢徳氏

アピールポイント

▼団体の目的（団体規約より）

地方自治の本旨に基づき、明るい町民の暮らしを希求し、開かれた町政の実現を目指して、町民と町行政、町議会が一体となったまちづくりを行うことを目的とする。

▼主な活動内容

「志免町みんなの参画条例」及び「志免町議会基本条例」に基づき、町民の日常の暮らしの中の問題・課題について議論し、町議会・委員会の傍聴や学習会を通して、会員の創意工夫と相互の協力の下に、行政当局に対して政策・施策の提言を行うなど、町民自らがまちづくりに参加し、町民を主体としたまちづくりの実現を目指します。

★いつでも入会できます。事務局へご連絡ください★

団体基礎情報

代表者名 前田 賢徳
連絡先住所 非公開
TEL 092-935-8361
FAX なし
E-mail なし
ホームページ なし
SNS なし
主な活動分野 その他（住民生活全般）

活動場所 生涯学習館研修室及びシーメイト研修室
設立年月 令和2年11月
会員数 11人
会員世代 60代～80代
年会費 1,000円
会員募集 あり
年間収入規模 18千円（繰越金含む）



糟屋いのちを大切にする会 & エンブリオ糟屋



▲志免町で講演会を行いました(2022年2月)



▲毎月発行の「生命尊重ニュース」



▲おなかの赤ちゃんから大切ないのち



おなかの赤ちゃんから すべての命が大切にされるために

糟屋いのちを大切にする会&エンブリオ糟屋では、毎月生命尊重ニュースの勉強会を開催しています。エンブリオ基金の活動として、地域に「エンブリオ募金箱」の設置拡大をしています。

おなかの赤ちゃんの応援募金箱設置と呼びかけを行い、福岡県内では、エンブリオ基金から産みたいけれど迷っている妊婦さんの相談を受け付け、支援を行っています。

今年度は経口中絶薬承認反対の署名活動を中心に活動していく予定です。



◀代表
山本 富美子氏

アピールポイント

▼団体の目的(団体規約より)

生命尊重ニュース・情報誌を通して、おなかの赤ちゃんからすべてのいのちが大切にされるために、「いのちは授かりもの」、「預かりもの」の生命観の啓発し、すべてのいのちが尊重され守られる社会の実現を目指す。

▼主な活動内容

- ・いのちを守る講演会又はいのちの授業講演会開催
- ・円ブリオ基金活動の拡大・充実
- ・胎児と母親を守るサポート事業の普及
- ・ゆりかご通信の発行

▼過去の実績等

なし

団体基礎情報

代表者名 山本 富美子
連絡先住所 非公開
TEL 090-4873-9950
FAX 非公開
E-mail 非公開
ホームページ なし
SNS なし
主な活動分野 人権擁護

活動場所 糟屋地区 主に志免町・福岡市あすみん
設立年月 平成31年4月
会員数 11名
会員世代 30代~70代
年会費 一般3千円以上 協賛4千円以上
会員募集 あり
発行者 「ゆりかご通信」(不定期)
年間収入規模 62千円(繰越金含む)



しめ歴史の会



▲旧志免鉱業所竪坑櫓



▲旧志免鉱業所 第八坑連卸坑口



▲定例会の様子



志免の歴史を学び、歴史を学ぶ 楽しさ大切さを伝えたい！

しめ歴史の会は、令和4年12月に設立されました。毎月の勉強会や研修を行い、旧志免鉱業所や志免町の歴史を学ぶ活動をしています。また、毎年行われる「志免町炭鉱かるた大会」の実施協力や旧志免鉱業所竪坑櫓の出張講座を行い、子どもから大人までより多くの方に炭鉱の歴史に触れてもらい、歴史を学ぶ楽しさ大切さを広く伝えていくための活動も行っています。



◀代表
吉村 和也氏

アピールポイント

▼団体の目的（団体規約より）

旧志免鉱業所や志免町の歴史を学ぶことを通して、旧志免鉱業所の歴史やその存在意義を広くの人へ伝える活動を行うとともに、会員相互の親睦を図ることを目的とする。

▼主な活動内容

- ・定期勉強会（毎月第4木曜日）
- ・「志免町炭鉱かるた大会」実施協力
- ・旧志免鉱業所の写真収集・展示

▼過去の実績等

- ・なし

団体基礎情報

代表者名 吉村 和也
連絡先住所 志免町志免2-3-19
TEL 090-2850-8509
FAX 非公開
E-mail 非公開
ホームページ なし
SNS Facebook
主な活動分野 その他（歴史の伝承）

活動場所 志免町及び周辺市町村
設立年月 令和4年12月
会員数 13名
会員世代 40代～80代
年会費 2,000円
会員募集 あり
年間収入規模 26千円



FB



NPO法人とねりこ



▲まちづくり支援室コーディネーター



▲志免町協働事業提案制度事業報告会の運営サポート



▲NPO向けコンサルティング



課題解決に向け、 より踏み込んだ中間支援へ

NPO法人とねりこは、令和2年度～志免町まちづくり支援室の運営業務を受託している団体です。

志免町の他、福岡県、佐賀県、長崎県などで事業を展開しています。

志免町では、まちづくり支援室の運営を通して、NPO・ボランティア団体、行政、企業、町内会といった多様な主体の参加と協力を促し、複雑化する地域課題の解決に向け、より踏み込んだ中間支援を展開していきたいと考えています。



◀代表理事
小谷 広幸氏

アピールポイント

▼団体の目的（団体規約より）

思いを抱く一人ひとりに気づきと変化を促し、行動を起こす過程で生じる障壁を取り除き、課題解決に導く環境づくりに取り組むことで、違いを越えて互いに向き合い、共に複雑な課題に挑む社会の実現に貢献することを目的とする。

▼主な活動内容

- ・協働・連携のコーディネーション
- ・話し合い・協議の進行支援
(ファシリテーション、板書、記録サポート、他)
- ・非営利組織のコンサルティング事業
- ・アドバイザーおよび講師派遣事業
- ・志免町まちづくり支援室の運営事業

団体基礎情報

代表者名 小谷 広幸
連絡先住所 福岡市博多区博多駅前
3-6-1 小森ビル4A
TEL 非公開
FAX なし
E-mail 問合せフォーム
ホームページ あり
主な活動分野 まちづくり

活動場所 志免町まちづくり支援室、
北部九州地域
設立年月 令和2年3月
会員数 17名
会員世代 40代～60代
年会費 正会員3,000円
会員募集 あり
年間収入規模 9937千円



HP

志免町まちづくり支援室登録団体一覧

- 発行：志免町まちづくり支援室
 - 編集：NPO法人とねりこ
 - 住所：〒811-2244
福岡県糟屋郡志免町志免中央1-3-2
(生涯学習1号館内)
- TEL : 092-936-8626
E-mail : collabo@town.shime.fukuoka.jp